



GUIDE BOOK

厚生労働大臣認定 **日本指圧専門学校**



ようこそ、浪越学園へ

浪越学園は80年以上の歴史を持つあん摩マッサージ指圧師の養成施設です。

昨今の医療を取り巻く環境において、とりわけ慢性的な疾患に対しては、あん摩マッサージ指圧をはじめとする東洋医学への期待が高まっています。指圧療法の創設者である浪越徳治郎は「指圧とは指で押す医療行為であり、その基本はいたわりと思いやりの心である。」と述べておりました。

我々の施術は医学という概念を越え、さらに抽象度の高い伝統や文化であると考えています。抽象度の低い単純な作業は文化に相当しません。いたわりと思いやり、患者や施術者の個性・感受性は定量化することができません。一般的に、投薬などは体重あたりの処方量が決まっています。この投薬量は機械的に決定されることがほとんどでしょう。人は定量的に分類できない存在であり指圧はその時の季節や時代、患者、施術者に応じて自由に变化していきます。また、指圧に形や作法があることも伝統文化の所以です。

我々のポリシーである「母ごころ」はとても抽象度が高い概念です。同時に他者への思いやりがなければ、洗練された技術を生み出すことも困難です。さまざまな経験の積み重ねが優れた指圧を確立します。皆さんも浪越学園で経験と学びを深め、日本の伝統文化の継承者として活躍されることを願っております。

指圧とは？

——指圧療法は機械器具を必要とせず、老若・体力の高低に関わらず受けることができる、日本で生まれた素晴らしい技術です。

指圧という技術がいつできたか、実ははっきりとはわかっていません。古くは奈良時代の仏典にも「指圧」という言葉がみられますが身体の痛むところに手を当てるという本能的医療は人類の歴史が始まる以前から存在していたと思われます。現在知られているような指圧は明治から大正にかけて日本で生まれました。

指圧の「体液循環の促進」「自律神経の調整」効果から期待できるもの

指圧は主に母指（親指）と手掌を用いて皮膚に触れ体表を押圧します。手指で皮膚を押圧することにより血液を始めとした体液の循環を促します。その結果、動脈の運動と血液の進行を促進させ身体各組織へ栄養や酸素の供給を盛んにし静脈内の血液が心臓に還るのを助け体内組織からの老廃物の排泄を盛んにします。

指圧療法のもうひとつの特長は、押圧した皮膚を介して自律神経の機能を調整することにあります。身体の異常は（多くの場合）自分自身で痛みなどの症状を自覚する前に皮膚の冷たさや筋肉の硬さ（コリ）として身体に現れます。皮膚に触れ、体表を押圧することにより硬くなった筋肉や皮膚が本来の柔軟性を取り戻します。筋肉が本来の柔らかさを取り戻すことにより、骨格の不均衡が矯正され姿勢が整う効果が期待できます。また、押圧の効果は皮膚から末梢神経を介して中枢に波及し、自律神経がコントロールしている内臓の働きや睡眠のリズム、免疫などの機能を調整すると言われています。

これらの指圧療法の効果は、従来経験的に知られている



日本指圧専門学校の歴史

- 一九三九年 浪越徳治郎により文京区小石川に浪越指圧治療院を開院
- 一九四〇年 日本指圧学院を設立
- 一九四六年 伝通院前に校舎を建立
- 一九五五年 各種学校 日本指圧学校認可
- 一九五七年 厚生大臣より認定



浪越徳治郎とは？



ところでしたが、近年、信頼性の高い複数の実験や疫学調査の結果、指圧療法の人体への効果が徐々に証明されつつあります。

指圧の操作は“押す”という単一の技の中で、圧の度合を相手の状態に応じて加減し、効果的な反応を引き出します。ひと押し、ひと押しが相手の状態を推察すると同時に、状態に応じた治療となります。これを「**診断即治療**」といいます。

人間の手指が持つ鋭敏な感覚が異常を感じ取り、治療を施すということ

髪の毛を末端から指を滑らせるのと、生え際から指を滑らせるのでは指に触れる感覚が異なるのが分かります。指圧療法が特別な機械器具を使用しないのは人間の指先の感覚は10マイクロメートルほどの毛髪の線維を触知することができる精密な構造を持っているためです。熟練してくると手指の感覚は更に鋭敏になり、皮膚や筋肉の異常、体温などを触覚で感じとり、身体の不均衡を正確に捉え、それにより根本的な治療を施すことができるようになります。習熟した指圧師が行う施術は治療の目的に応じて、圧点を選び、圧の強弱を加減し、治療にかかる時間も適切に調節して施術するので、施術中に不快な痛みを感じたり、施術後に筋肉痛などの副作用を伴うようなことはありません。

しかし、一定の効果を出すためには正しい知識と技術を持った指導者から適切な教育を受ける必要があります。そのため、わが国においては指圧師の免許は国が管理する国家資格となっているのです。

本校の創立者、浪越指圧の創始者である浪越徳治郎は、1905年(明治38年)に香川県に生まれました。7歳の時に一家で北海道に移住。そこで母親が患った関節リウマチを手と指で“手当”し容態が良くなっていくことに気がきました。この経験を基に、試行錯誤を繰り返し、幾多の研究を重ねた結果、独自に体系づけ「浪越指圧療法」を生み出しました。

1925年(大正14年)にあん摩・マッサージ資格を取得、同年、北海道で指圧治療院を開院しました。1933年に上京し日本橋で開院。1940年には現在校舎がある文京区小石川、この地で指圧の技術を広め伝えていくことを決意し、本校の前身となる日本指圧学院を創立しました。

徳治郎は指圧の法整備にも努めました。1955年(昭和30年)に従来のあん摩・はり・きゅう・柔道整復師法が一部改正され、あん摩の表現が「あん摩(マッサージ・指圧を含む)」に改められました。さらに1964年(昭和39年)に再び法律が改正され、「あん摩(マッサージ・指圧を含む)」から「あん摩・マッサージ・指圧」となり指圧の独自性が法的に認められるようになりました。

吉田茂元首相ら歴代総理大臣11名や、ハリウッド女優マリリン・モンロー、元ボクシング世界ヘビー級チャンピオンのモハメド・アリなどの著名人に指圧治療を施し、指圧を世界に向け発信しました。「浪越指圧」の創始者であると同時に、指圧で多くの病に苦しむ人々を救うべく、後進の育成にも尽力した教育者としても活躍。指圧臨床家としても多くの功績を遺した浪越徳治郎の人生はまさに指圧一筋でした。

二〇一三年 伝通院前校舎竣工

二〇一〇年 創立八〇周年を迎える

二〇一五年 職業実践専門過程認定

二〇〇八年 四月八日「指圧の日」認定記念祝賀会開催

二〇〇二年 ハワイ大学医学部と提携し、第一回解剖実習・研修旅行を実施

二〇〇〇年 創立六〇周年記念誌を発行

一九九〇年 修業年限が三年となる

一九九〇年 日本指圧学院開校以来五〇周年を迎える

一九八七年 学校法人浪越学園設立

一九八一年 日本指圧専門学校に改称

一九七九年 第一回指圧国際大会開催

一九六八年 日本指圧学校の新校舎が落成



学びの環境とは？

創立者・浪越徳治郎が指圧伝導の地として選んだのは
文京区小石川——

かつて庶民のための療養施設・小石川療養所にほど近い場所で
人々の身体の痛みを治療し、またその技術を伝導することを決めました。

都心へのアクセスもよく
学びの地にふさわしい落ち着いた文教地区・文京区小石川に
2023年3月、新たな校舎が完成しました。

実技室



自然光あふれる畳敷きの明るい実技室

実習室



落ち着いた雰囲気の臨床実習室

教室



多目的室



ベッドを使用した授業や部活動などで活用

交流テラス



学生たちが集う眺めのよいテラス。
天気の良い日はスカイツリーも見える！

図書室



医療に関する専門書、指圧に関する本など
豊富にそろっています。自習スペースもあり

校舎入口



解放感あるエントランス

features 1

資格と開業

歴史と理想的な学習環境を備えた日本指圧専門学校の魅力とは？
ここからは3つの features で解説します。

取得できる資格とは？

Voice

在校生の声をお届けします。
このマークが目印！

例年**95%**※の学生が指圧師になるために必要な免許(国家資格)を取得します。

※直近5年間の現役生の平均データ

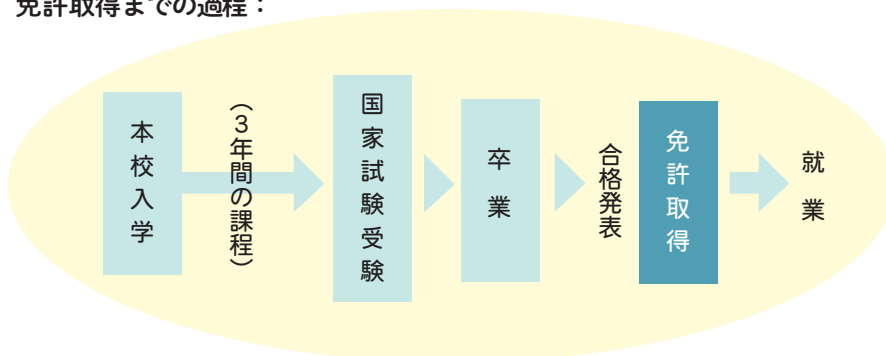
当校は、厚生労働大臣認定の養成施設で、指圧・マッサージ・あん摩の技術を習得し毎年95%ほどの学生が「あん摩マッサージ指圧師」という国家資格を取得しています。*
この資格を生かして独立開業をする人も少なくありません。

Voice

あん摩マッサージ指圧師の科目に**特化**しているところが魅力

※指圧師として治療行為を行うためには「あん摩マッサージ指圧師」という国家資格を所持する必要があります。この免許を取得するためには、国の認可を受けた養成施設を卒業し、「あん摩マッサージ指圧師」の国家試験に合格する必要があります。「あん摩マッサージ指圧師」資格には独立開業権があり、卒業後の大きな強みになります。

免許取得までの過程：



Voice

卒業後は即戦力として活躍できる！

Voice

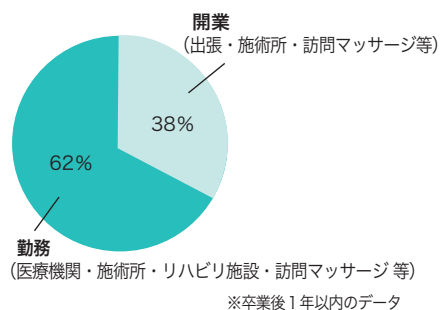
独立開業が実現する見込みが高いと思う

Voice

向学心ある卒業生たちによる卒業後も活発な勉強会や修練会および互助組織的な活動があります！

就職と開業

あん摩マッサージ指圧師資格を取得した当校卒業生の中には、卒業後すぐに開業する人もいます。また、本校独自の進路サポート制度を活用して、3年間学んだ知識と技術が生かせる企業に就職し、後に独立開業するというパターンも少なくありません。



あん摩マッサージ指圧師資格を取得すると 次のような業務が可能となります。

- 就職** 指圧治療院、病院・診療所、老人ホーム・介護施設、各種福祉施設、訪問マッサージ企業、スポーツクラブ、美容関係、教員等
- 開業** 指圧治療院、出張(訪問)専門開業、スポーツトレーナー等
- 進学** 教員養成校、大学・大学院、海外研修留学等



主な就職先：

Re:style、株式会社メディカルケア、本駒込総合治療院、浪越指圧治療センター、株式会社東京在宅サービス、株式会社ケアプラス、いし鍼灸接骨院、ハート鍼灸接骨院、高円寺整形外科、居宅介護支援事業所みらい、株式会社てあて、株式会社Pleasant life、訪問医療マッサージにじいる、株式会社サーブ、たにだ治療院、訪問鍼灸マッサージアールイー、フレア在宅マッサージ、指圧石川治療院、健康堂池袋東口院、コスモメディカルグループ、KEIRO元氣ステーション、指圧和、株式会社クマハラアスリートサポート、孫の手倶楽部、むつば治療院、ACE治療院、てあて在宅マッサージ、株式会社陽光ヘルプ、優治院、総合リハビリ研究所、あさひるメディカルグループ、ライフケア、美健堂、リラライフケア

卒業生

卒業生は約1万人以上
一人でも多くの
患者さんを助ける
施術者に

あん摩マッサージ指圧師の免許を取得し、さまざまなフィールドで活躍する卒業生の中から、ここでは4人の先輩たちにその多様な働き方を伺ってみました。この業界を目指す人へのメッセージも併せてぜひ参考にしてください。

アロマと指圧の 女性向けサロンを経営

Venus bright 経営
日置 真依子さん (2011年 卒業)

会社員時代、ストレスによる過食で体重が増加し体調を崩していたところ、アロママッサージに出会いました。身体のサイズダウンのみならず心身共に楽になり感動したことがきっかけでこの道に進みました。毎日働きながら学校に通って勉学に励み、国家試験に合格できたことは思い出深いです。

現在、ボディケアと健康ベースのダイエットをサポートする、女性向けのサロンを経営していますが、在学中に学んだ体内ホルモンや自律神経の仕組みは、ダイエットメニューの考案にも生かされています。また、病院での治療が必要なお客様を適切に診断し案内できるのも、解剖学、生理学、臨床医学などの座学授業で得た知識のおかげです。

お客様の体質が変わり、喜びの声を日々いただけることにやりがいを感じる日々ですが、これからも多くの女性たちのダイエットや体質改善といった健康をサポートをしていきたいです。



視野を広くして活動していくと
色々なチャンスに恵まれていきます。



地元で訪問マッサージに従事 他とは違う技術で患者さんを助けたい

大分・訪問マッサージ 勤務
二宮 祐哉さん (2018年 卒業)

学生時代にラグビーをしていました。怪我がきっかけでスポーツトレーナーさんと出会い、治療の有難みに気が付きました。自分のような困っている人を一人でも助けたいと思い、この道に進みました。

在学中はさまざまなことを学びましたが、なかでも実技の授業は特に実りの多いものでした。患者さんから「他とは違う!」と言ってもらえるようになった技術は、実技の授業で身についたからです。学生時代の思い出は数えきれないほどありますが、特に心に残っているのは、先生と生徒の距離が良い意味で近く、一緒に飲みに行ったりご飯を食べたりと授業外でも関わる機会が多かったこと。たくさん思い出を作ることができました。

現在、訪問マッサージ業に従事していますが、患者さんに喜んでいただけること、施術後に患者さんの身体の状態が良い方向に向かっていくことにやりがいを感じています。今後も指圧の素晴らしさをより多くの人に広めていきたいです。

指圧師は薬も医療器具も使わず手だけで治療ができる
素晴らしい職業だと思います。

資格を取って損はありません!



フランスで開業 本物のSHIATSUを世界に伝えたい!

SU-SHIATSUアソシエーション in Pari 経営
渡邊 良美 さん (2013年 卒業)
渡邊 学 さん (2013年 卒業)

学さん: 仏・パリで治療院を経営しています。お客様の施術だけでなく、3年のカリキュラムで指圧師の育成を行っています。人のため、また自分自身のため、指圧を通して養生していきたいと思っています。

良美さん: 私は現在、復職に向けて準備中です。早く復帰して患者さんにとっての問題解決の糸口を見つけるお手伝いがしたいです。指圧との出会いは、海外在住中に趣味で始めたマッサージがきっかけでした。“日本人として日本独自の手技療法を身につけたい”という思いで指圧に辿り着きました。まずは自分自身が健康で充実した生活を送ること、その上で問題を抱える人の手助けができると気がつきました。指圧に出会えたことは一生の宝物です。

学さん: 在学中、クラスメイトと3年間勉強に励んだことは良い思い出になっています。

良美さん: 毎日繰り返して基本指圧を練習したこと、夏のセミナーやボランティア活動のこと、大先輩や卒業生との交流も心に残っています。臨床実習などで患者さんの身体に触れる経験が実務でも役立っています。

学さん: 国内外問わずどこでも指圧の需要があります。シンプルですが奥の深い手技を身につけるために日々勉強です。みなさんも頑張ってください。

良美さん: 無理も必要ですが無理をしすぎないこと。SHIATSUは海外でとても人気です。ただ本物の浪越指圧を受けられる場が少ないので実践力があれば認められます。浪越指圧をもっと多くの人に受けてもらえるように、世界に羽ばたいて下さい。

良美さん 可能性は無限です。
海外で指圧ができることは日本人として幸せです!

学さん 基本をしっかり身に付け自分なりのスタイルを
確立して下さい。

スポーツとの関わりから 地元・秋田でUターン独立開業

むつば指圧院 開業
村山 寛弥 さん (2015年 卒業)

小学校から高校まで野球を続けながら、その先も何かしらスポーツに関わり続けたいと考えていました。そんな折に弟が指圧師を目指すことになり「一緒にやろう!」と声を掛けられ同じく指圧の道を志すことを決意しました。

私は、指圧治療院へ弟子入りしながら学生生活を送りました。そのため、毎日とても辛く忙しい日々を送っていましたが、現在、地元・秋田県で独立開業し治療家として活動していく大きな糧となっています。

今は空前の健康ブーム。今後、今以上に東洋医学が注目されます。日本発祥の指圧を是非、浪越学園日本指圧専門学校で学び、世界で活躍する治療家を目指して下さい。



日本指圧専門学校は日本一先生や職員・OBが優しさに溢れ、面倒見のよい学校です。

どんな学生に対しても最高のサポートをしてくれます。

どう学ぶか？

昼間に学ぶか、夜間に学ぶか —— 選べる昼夜2部制

本校の学科は指圧科のみ、昼間部か夜間部いずれかの通学パターンになります。いずれも90分授業が1日に2コマ、週に10コマとなっており、ライフスタイルに合わせた学びが可能です。

指圧科 昼夜間共通カリキュラム

1 年次

2 年次

3 年次

基礎分野

科学的思考の基盤 人間と生活

社会科学Ⅰ	自然科学Ⅰ	自然科学Ⅱ
社会科学Ⅱ		
健康科学Ⅰ		
健康科学Ⅱ		
人文科学		

専門基礎分野

人体の構造と機能

人体の構造と機能Ⅰ	運動学
人体の構造と機能Ⅱ	
人体の構造と機能Ⅲ	
人体の構造と機能Ⅳ	
人体の構造と機能Ⅴ	
人体の構造と機能Ⅵ	

疾病の成り立ちと予防及び回復促進

衛生学・公衆衛生学
病理学
臨床医学総論
臨床医学各論Ⅰ
リハビリテーション医学

保健医療福祉とあん摩マッサージ指圧学

医療概論	関係法規
社会保障制度及び職業倫理	

専門分野

基礎あん摩マッサージ指圧学

東洋医学概論	経絡経穴概論Ⅰ	経絡経穴概論Ⅱ
浪越指圧理論		あん摩マッサージ指圧理論
		総合臨床医学Ⅰ

臨床あん摩マッサージ指圧学

臨床指圧総論Ⅰ	臨床指圧総論Ⅱ	臨床指圧各論Ⅱ
	臨床指圧各論Ⅰ	東洋医学臨床論Ⅱ
		東洋医学臨床論Ⅰ

社会あん摩マッサージ指圧学

社会あん摩マッサージ指圧学

実習

基礎指圧実技	あん摩マッサージ指圧実技 臨床実習前講習
--------	-------------------------

臨床実習

臨床実習Ⅰ	臨床実習Ⅱ
-------	-------

総合領域

応用実技Ⅰ	応用実技Ⅱ
	臨床医学各論Ⅱ
	総合臨床医学Ⅱ
	総合臨床医学Ⅲ
	総合臨床医学Ⅳ

合計85単位以上 (2400時間以上)
=1年次34単位+2年次26単位+3年次25単位

時間割の例：

昼間部 1限目：9:00～10:30
2限目：10:45～12:15

夜間部 1限目：18:00～19:30
2限目：19:45～21:15

※実技授業は黄色色で表示

臨床実習では一般の方を指圧。
1～2年次で得た知識と技術を
いよいよ実践していきます。

昼間部 3年次

	月	火	水	木	金
1	関係法規	臨床実習	東洋医学臨床論Ⅱ	あん摩マッサージ指圧理論	東洋医学臨床論Ⅱ
2	臨床医学各論Ⅱ	臨床実習	総合臨床医学	応用実技Ⅱ	臨床指圧各論Ⅱ

※3年次の国家試験対策について：

3年次は国家試験対策の授業内容が増えます。個別の質問や補習など教員のバックアップもあります。また、理解度を確認するために6回の模擬試験を実施しています。弱点の把握や試験に慣れるためにも役立っています。

実技授業が充実。臨床で通用するための医学知識と指圧の知識を身につけます。

夜間部 2年次

	月	火	水	木	金
1	リハビリテーション医学	臨床医学総論	あん摩マッサージ指圧実技	臨床医学各論Ⅰ	経絡経穴Ⅰ
2	臨床指圧総論Ⅱ	病理学	臨床医学各論Ⅰ	応用実技Ⅰ	衛生学

身体の構造や特徴など、理論をしっかりと学びます。

昼間部 1年次

	月	火	水	木	金
1	人体の構造と機能Ⅰ	人体の構造と機能Ⅱ	基礎指圧実技	人体の構造と機能Ⅲ	人体の構造と機能Ⅴ
2	人体の構造と機能Ⅳ	浪越指圧理論	基礎指圧実技	基礎指圧実技	東洋医学概論

通学パターン例

当校には昼夜2部のコースがあり、仕事と両立しながら通学することが可能です。参考までに各部の通学パターン例をご紹介します。

昼間部	6:00	9:00	12:15	15:00	21:00	24:00
	起床	移動予習	授業	昼食・自習 修練会	仕事(週4回)	夕食 家事
夜間部	7:00	9:00			18:00	21:15
	起床	移動予習		仕事(週5回)	移動予習	授業

学び実技

成長を実感できる！
豊富な指圧実技・実習時間

指圧の臨床家になるためには、練習の積み重ねが欠かせません。他の養成校と比較しても、本校の指圧実技・実習の授業時間数は3年間を通して810時間と充実したカリキュラムが組まれています。3年間じっくりと励むことで、卒業後に即戦力となる技術を身につけることができます。



数多くの施術体験で自分も健康になれる！

浪越指圧に込められた母心も学ぶ

指圧実技

本校では、3年間を通して指圧実技の授業があります。授業数で言うと、およそ300コマ以上にもなります。

1年次は浪越指圧の基礎となる基本指圧を1年かけて学びます。基本指圧とは、全身に定めた約600の指圧点をもとに体系づけられた指圧の手順です。まずはすべての操作を通して80分ほどで全身を押すことを目標にします。この基本指圧を通じて、手順だけでなく手や身体の使い方などの基礎を徹底的に学びます。2年次は、基礎をより固めると同時に、症状に合わせた指圧や、特定の筋肉、神経を意識して押圧できるよう練習します。3年次には臨床実習と並行して、より実践的な内容になります。座学で得られるさまざまな知識も合わせて臨床力をつけていきます。

このように指圧実技では、浪越基本指圧から応用操作まで幅広く学びます。技術はもちろん、浪越指圧に込められた母心を一緒に深めていきましょう。



Voice

学校選びの決め手は実技の時間数でした

学校選びの決め手は、他校と比較しても実技の時間が多いことでした。指圧をみっちりできるので、一つの手技を特化して学ぶことができます。

心地良い状態こそ治療効果が上がることを知る

現場の作法を実践的に学ぶ

臨床実習

臨床実習では、直接患者さまに接し、数多くの症例に触れることで卒業後に必要である実践的な力を身に付けていきます。学校教育で得た医学的知識や指圧技術を臨床実習で統合することが一つの目的です。患者さまが抱えている苦痛の原因はどこにあるのかを考え、どのような施術を行うことが適切なのか、それらをプランニングする力を身に付けることも大切です。

また、あん摩マッサージ指圧師として、相応しい行動や態度、責任感を修得することも臨床実習の目的でもあります。卒業後、就職・開業した際に社会の一員として、礼儀やマナーも身に付けておかなければなりません。臨床実習は、これらを学べる重要な機会となります。

指圧と異なる手技も習得

あん摩・マッサージ実技

あん摩・マッサージ・指圧はそれぞれ異なる手技です。指圧・あん摩は服の上から施術を行います。マッサージは皮膚に直接行います。オイルやタルクを使用して「手をもって、こねる、おす」が基本で、血液、リンパの循環を改善します。臨床現場に出ると疾患の種類や手技の好みも多様です。引き出しは一つでも多い方が将来役に立ちますので、あん摩マッサージ指圧師として3つの手技を臨床現場で活かせるように勉強しましょう。

安全な施術を行うために必要な 人体の構造と機能、東洋医学、医療の知識を身に着ける

指で押すことで治療効果があるのはなぜでしょうか。

現代はその効果を説明すること、理論を元に施術にあたれる人材が求められています。

理論を単なる座学としてでなく、ときに実演なども交えながら学習していきます。

指圧する皮膚の下には
何があるのだろうか？

基礎医学の理解に繋がる

人体の構造と機能

指圧する場所の下には何があるのだろうか？
皮膚の下、筋肉、骨、内臓、神経など、実際に触れて、その構造を理解し、生物が示す生命現象を明らかにすることを目的とします。

人体構造、ヒトの人体現象（生命現象）を学ぶことは、臨床において遭遇する様々な疾患を理解し、より高度で安全な治療に繋がります。初めは専門用語や覚える量に苦戦するかもしれませんが、しかし、人体の機能や病気などほかの科目のベースになっており、繰り返し学べば学ぶほど、さらには施術で触れば触れるほど、イメージが膨らみ、人体構造の奥深さを知り、理解が深まり楽しくなっていきます。

我々は生物の中でもヒトの人体機能（生命現象）を1年次に約1年という月日をかけて学んでいきます。あん摩マッサージ指圧師はヒトの身体に触れ、治療を行います。人体の正常機能が理解できていないと臨床において遭遇する様々な疾患を理解することができず、適切な治療へ繋げることができません。勉強においても2年次、3年次で学ぶ臨床医学系の教科の理解が難しくなります。とても大切な基礎医学なのです。我々が生きているメカニズムが人体の構造と機能を学ぶことで、理解が深まり楽し

くなっていくと思います。「あ、これなんで？」という疑問が生理学的に説明できるようになっていきます。教科書はもちろん、プリント、スライドを有効に使い、なるべく分かりやすく授業を進めていきます。

意外にもシステムティックな 五臓六腑の治療システム

東洋医学概論

近年、東洋医学への注目が世界的にも集まっています。一見、難解なイメージがありますが、意外にもシステムティックな学問です。

東洋医学の源流は、古代の中国に発生した中国古代医学にあります。その歴史は、体系的にまとめられた現存する最古の医学書である『黄帝内経』の成立から約2千年を経過しています。治療や疾病の概念が形成される以前は『なめる』『おさえる』『さする』などの行為を行っていたと考えられています。これが経験的医療の萌芽です。その後、治療の方法として巫女と呼ばれるものが行っていた祈祷、呪符、祭祀などの呪術的行為が原型です。今現存の干支や占いも東洋医学の元となるものです。意外にも身近にある考え方や物が東洋医学です。

東洋医学の五臓六腑のイメージ、概念を学び、治療システムを学ぶと楽しく勉強できると思います。近年、国家試験での問題数が増えている部分です。



病気を防ぐ方法と対策

衛生学・公衆衛生学

医学の内容は、「臨床医学」と「予防医学」に大別されますが、衛生学・公衆衛生学は、そのうちの「予防医学」の内容を勉強する科目です。予防医学とは一言で、「人が病気にならないようにするための健康づくり」と表現することができます。国が作る国民を病気から守るための様々な法律・施策についての概要を学び、各個人が自ら率先して健康の保持・増進をはかるために必要な知識を身に着けます。地域・職場・学校での保健対策、生活習慣病の予防と対策、感染症・食中毒の予防と対策、一般生活環境から地球環境問題と、学習内容は多岐にわたりますが、保健医療を担うあん摩マッサージ指圧師として必要な知識です。



Voice

手技も理論も深く学べる！

指圧科のみの単科専門学校のため、指圧実技や指圧理論をしっかり深く学べるのが良いところだと思います。

Voice

個性豊かな講師陣が丁寧に熱心に教えてくれる！



就職先として増加する 訪問マッサージにも対応

リハビリテーション医学

昨今、あん摩マッサージ指圧師の就職先は訪問マッサージが増加傾向にあります。通院困難な方へのマッサージとともに機能訓練というリハビリテーションの一部を行います。そのためあん摩マッサージ指圧師にリハビリテーション医学の知識は大変重要なものとなりつつあります。

リハビリテーションの考え方に「全人的アプローチ」という言葉があります。患者の身体的障害部位だけではなく、心理的・社会的な側面を切り離すことなくアプローチするというものです。浪越指圧で大切にしている全身指圧にも似ていると考えます。指圧には気持ちよさ、手のぬくもりから心理面へと、身体と心理ともに働きかけられる手技療法です。これからの時代にますます必要と考えます。



Voice

開業&運営の経験と
ノウハウを持つ教師陣による
親身な指導が魅力



チーム医療に必要な 臨床知識を身につける

臨床医学各論

少子高齢化、生活習慣病の増加、ライフスタイルの変化など、様々な影響を受けながら、現代の疾病構造は複雑かつ多様化してきています。患者の健康に対する考え方も一人ひとり異なり、医療に期待するものも様々です。そういった背景から、従来の病院医学だけでなく、あん摩マッサージ指圧のニーズも徐々に高まってきているため、あん摩マッサージ指圧師も他の医療者と同等の高度な医学的知識が求められます。本科目では、チーム医療の一員として必要な、様々な疾患の臨床的な知識を身につけていきます。

Voice

本校出身の先生方の“後輩を育てる”
という情熱と使命感を感じます

創始者独自の手法と共に 指圧の可能性を探る

浪越指圧理論

指圧を治療の手段として普及させたのが、本校の創始者である浪越徳治郎です。本科目では、浪越徳治郎の歴史や徳治郎によって独自に体系づけられた「浪越指圧」について学びます。

なぜここを圧すのか？ここを圧すと体の中でどのような反応がおきるのか？を解剖学や生理学の知識をもとに学習し、患者さんに安心して指圧を受けていただけるよう、浪越指圧の理解を深めていきます。指圧がもつ可能性について皆さんと考えていきたいと思っています。

Voice

先生や先輩、クラスメイトでも聞けば親身になってくれて、時間がかかっても答えてくれる。

Voice

学べば学ぶほど
“指圧ってすごい”と思える

Voice

どんな生徒も最後まで
見捨てないアットホームな
雰囲気がある。



オプションコースとは？

NSCA-CPT資格取得と臨床現場を豊富に体験できるオプションコース

スポーツ指圧トレーナーコース

「スポーツ指圧トレーナーコース」は、医学とスポーツの知識、指圧手技、国家資格を兼ね備えたスポーツトレーナーを育成するオプション(有料)コースです。

本校に通学しながら、2年次より受講することができ、スポーツおよびトレーニングの知識を学び

NSCA-CPT (NSCA認定パーソナルトレーナー) 資格認定試験の合格を目指します。

提携する大学での豊富なトレーニング実習により、さまざまな競技や選手に出会い

現場を体験し、スポーツと運動への理解を深めることができます。

指圧の臨床現場でもおおいに役立つプログラムとなっています。

1 時期・時間帯を配慮したカリキュラム編成



スポーツ指圧トレーナーコースは2年次から受講可能なコースです。本校指圧科の1年次で人体の構造と機能といった身体と医学についての基礎的な科目を学んだ上で本コースを受講することで、トレーナーの勉強効果が最大限上がるように配慮されています。また、昼・夜間とも指圧科の授業時間と重ならないので、無理なく受講することができます。

2 最先端のマシンを使ったトレーニングを実践できる



インターンシップ協定を締結している日本大学スポーツ科学部のトレーニングルームを利用して実習を行います。トレーニングマシン、カーディオマシン、フリーウエイト、パワートレーニングプラットフォームなど、最先端のマシンを効果的に活用したトレーニングを学ぶことができます。

3 大学と提携した豊富な実習活動トップアスリートの動作を学べる



日本大学陸上競技部を中心に実習を行っています。陸上競技を通じて、走る・投げる・跳ぶなど、どの競技においても基本となる動作について学習することができます。大学ではさまざまな競技に触れることもでき、自らの専門としていきたいスポーツを見つけることができます。

医療知識&資格を持つ トレーナーが求められている！

昨今、トレーナー業界において国家資格を持たず、無資格でマッサージを行う例が多く見受けられますが、法的に無資格では医療行為を行うことができません。競技者の怪我を 방지、パフォーマンスを向上させるためには、医学的な視点と技術が必須です。身体や医学について学び、国家資格を保持することで、スポーツ医学のスタッフとして活動することができるのです。

Voice

トレーナーの知識で
指圧の質が向上
より身体に合わせた施術が可能に

スポーツ指圧トレーナーコース修了
黒澤 永之 さん

このコースで学んでから、身体の動きや筋肉の硬さをより意識するようになりました。現在は選手が良いパフォーマンスを発揮できるよう、指圧をメインにケアをしています。トレーナー知識を合わせることで選択肢が増え、より身体に合わせた施術を提供できるようになりました。



※写真2、3は日本大学三軒茶屋キャンパスのトレーニングルーム

features3

学生生活

共に学ぶ仲間とは？

平均年齢**40歳**。

老若男女・昼夜さまざまな仲間が
励まし合いながら夢を目指せる環境があります。

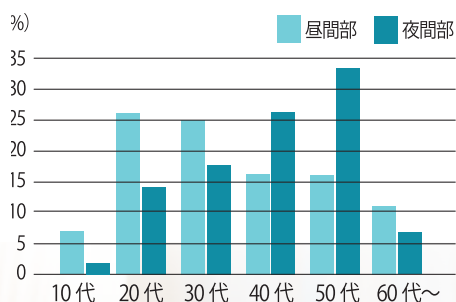
昼間部

男性 **57.0%** 女性 **43.0%**

夜間部

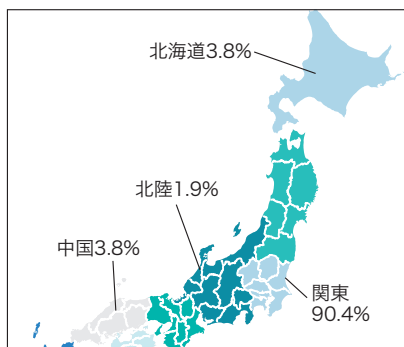
男性 **56.0%** 女性 **44.0%**

Data 男女比

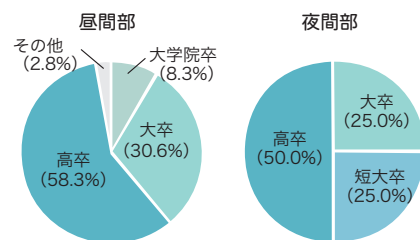


Data 年代別の割合

「多様な背景を持つ幅広い年代のクラスメイトがいる」「アットホームな雰囲気がある」そんな声が聞こえてくる学校生活ですが、働きながら通学する学生が比較的多いのが特長です。ここではデータとともに在校生のインタビューを通してご紹介します。



Data 出身地



Data 学歴別割合

世界中の人に対応できる指圧師に

長崎 洋介さん (20歳) 昼間部

実技授業で効果を 体感しながら技を磨く

齋藤 颯斗さん (20歳) 昼間部

小学生の頃から、家族や友達にマッサージをしてあげることが多く、「颯斗はマッサージがうまい」と周囲に言われてきて、自然とこの道に進みました。昼間部のクラスに在籍していますが、クラスメイトは年上が多いですね。勉強は大変ですが、実技の授業は面白いです。僕はお腹が弱いのですが、腹部指圧をすると状態がよくなるんですよ。自分で効果を感じながら行えるところがすごいと思います。将来は治療院などで修行を積み、次のステップを考えたいと思っています。

子供の頃、家族にマッサージをしてとても喜ばれたことがきっかけでこの道に進みました。学校創立者の浪越徳治郎の名前に聞き覚えがあり、日本で唯一の指圧専門学校と知って入学を決めました。

勉強は大変ですが、試験終了後の達成感や充実感は何とも言えません。将来は世界の人々に対応できる指圧師を目指しています。

profile:

2022年
都立普通科高校卒業
同年
日本指圧専門学校入学

遠距離通学の大変さより 新しいことを学ぶ楽しさが上回ります

照井 みゆきさん（40代） 昼間部

会社員時代に体調を崩して地元、静岡の指圧治療院に通い回復することができました。その後、家族の不調を私がケアできないかと思い、治療院の先生の勧めで国家資格を取得できるこの学校への入学を決めました。静岡から片道2時間半の通学、初めての医療分野の学習、と大変ではありますが、全てが新鮮で学ぶことが楽しく感じる日々です。先生方は業界での経験が豊富で、大変熱心で分かりやすく教えてくださいます。授業の中では、実際の現場でのことも具体的に聞くことができ、卒業生のお話を聞く機会もあります。早い段階からさまざまな選択肢を示してもらえるので、卒業後のプランと対策を練りやすいと思います。また、一般の方を指圧する機会も多くあり、大変勉強になります。クラスメイトは一度社会に出てから入学する方が多く、指圧の道を志す仲間として年齢を気にすることなく学べる環境だと思います。将来は開業し、体調不良の方が指圧によって楽になったと笑顔になれる時間を作ってあげたいです。



profile:

入学前
静岡にて会社員
2022年
日本指圧専門学校入学

大学とのWスクールでスポーツを分析し治療する 信頼できるトレーナーをめざします

川村 晃太さん（22歳） 夜間部

運動好きで幼少期からさまざまなスポーツをしてきた経験から、現在大学でアスリートの動作を科学的に分析しサポートする勉強をしていますが、さらに指圧師とスポーツトレーナー（NSCA）の資格取得をめざしてWスクールで頑張っています。スポーツにはケガが付きもので、信頼できるトレーナーさんやコーチの存在はとても大きいです。指圧を選んだ理由は、アスリートの治療ができる国家資格というと柔道整復師もありますが、自分の印象ではスポーツトレーナーの分野で活躍する指圧師はまだ少なく価値があると考えて選びました。将来は、この人に聞けばなんとかなる！という安心感を持ってもらえるスポーツトレーナーになりたいです。

授業は、大学での広範囲の基礎的な学びと比較すると、より深く専門的な内容だと思います。ハードではありますが、先生方は優しく質問に答えて下さって頼りになりますし、目標にもなります。特に面白い科目は実技の授業ですね。人に指圧をすることは楽しいです。自分では力を入れたつもりはなくても受け手側は圧を感じたり、両者の圧の感じ方に差があることが不思議だなと感じました。2年生から実技授業が増えるので、さらにいろいろな発見がありそう楽しみです。



profile:

2020年
日本大学スポーツ科学部スポーツ
サポートコースに入学（在学中）
2023年
日本指圧専門学校入学
2024年
同校スポーツ指圧トレーナー
コース受講予定

授業や同好会など学校生活を満喫 資格も情報も得られる環境です

小向 雅子さん (50代) 昼間部

コロナ禍で思うように動けない時期、この先の自分の道を考えたときに、健康であれば自分で道を切り拓いていけるが、そうでない人は困ってしまう。自分は思うように動けない人を手助けしたいと考えたのです。同時期に親の介護も重なり、ヘルパーさんやデイサービスの方と共に親のサポートをしたことで、医療系の仕事に興味を持ちました。整体やマッサージは正式な資格がないので、国家資格のある指圧に興味を持ちました。入学前に本校に足を運び指圧を受けてみたところ、プロではない学生さんも上手でびっくりしたのを覚えています。通いやすく、私の希望が一石二鳥どころか三鳥くらい叶う環境だと思い通学を決めました。何年かぶりに学生になり、息子と同じ歳のクラスメイトと肩を並べ、今までで一番勉強しています。体幹を鍛えようと同好会の指圧連にも入りました。お祭りでは卒業生も来て一緒に踊ります。指圧のさまざまな職種と業務について実際の話が聞けて参考になります。学生生活が楽しく充実した毎日です。



profile:

独身時代はSE、プログラマーとして勤務
結婚・出産後、専業主婦を経て、市役所にて事務職(NPO支援)に従事
2022年 日本指圧専門学校入学

学生支援のいろいろ

本校独自の制度をはじめ、さまざまなサポート制度があります。

サポート1

医療系国家資格取得者を対象とした授業料減免制度

医療系資格をお持ちの方を対象とした授業料減免制度です。

対象資格：はり師・きゅう師・柔道整復師・理学療法士・作業療法士・医師・歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士・保健師・助産師・看護師・准看護師・診療放射線技師・臨床検査技師・衛生検査技師・視能訓練士・臨床工学士・義肢装具士・緊急救命士・言語聴覚士・薬剤師・管理栄養士・獣医師
※入学前に取得した資格に限ります

サポート2

単位互換認定制度

基礎分野・専門基礎分野の科目に限り単位互換認定制度を認めています。大学、医療系専門学校等を卒業の方はこの制度を利用することができます。

サポート3

各種学費サポート

- 専門実践教育訓練給付金
- 奨学金
(日本学生支援機構・東京都育英資金)
- オリコ教育ローン・日本政策金融公庫・その他(銀行の教育ローン、地方自治体等による奨学金等)

サポート4

- 通学定期券・学生旅客運賃割引(学割)
 - 勤労学生控除
 - 国民年金学生納付特例制度
- ※該当する方はそれぞれ手続きが必要です

進路サポート

学校主催の合同会社説明会

年数回さまざまな企業や治療院等の方々にお越しいただき直接説明を受けることができる説明会を開催。ここで就職先が決まる学生も多く、業界全体を知る上でも貴重な機会です。

求人情報の提供

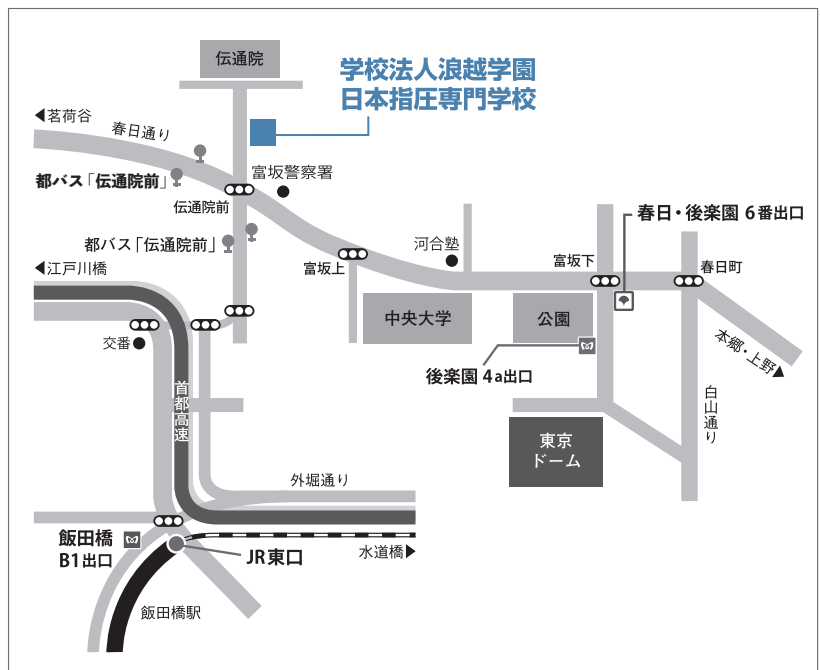
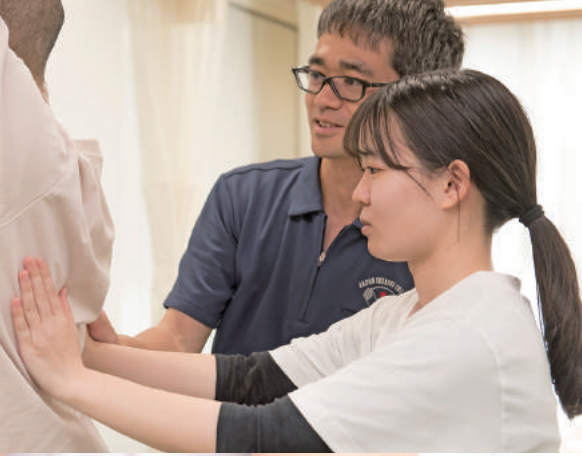
伝統校ならではのネットワーク力で全国で開業する卒業生をはじめ、さまざまな企業・治療院から寄せられる求人情報を在学中から卒業後も随時閲覧可能です。



就職相談担当による親身なサポート

当校の就職相談窓口では就職などの進路相談やサポートを行っています。聞かなければわからない個別の夢や悩み、就職活動のマナーまでニーズに合わせてサポートします。





- 東京メトロ丸の内線・南北線 後楽園駅 (4a出口) 徒歩8分
- 都営地下鉄三田線・大江戸線 春日駅 (6番出口) 徒歩8分
- 都バス 伝通院前下車、徒歩3分
- JR総武線 飯田橋駅 (東口)、東京メトロ東西線・有楽町線 飯田橋駅 (B1出口) 徒歩17分



JAPAN SHIATSU COLLEGE

学校法人 浪越学園

厚生労働大臣認定 **日本指圧専門学校**

〒112-0002 東京都文京区小石川2丁目15番6号

TEL 03-3813-7354

<https://www.shiatsu.ac.jp>

日本指圧 検索

